

検査V

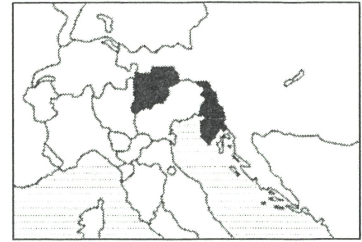
地理歴史

【選択問題】

ア X-a Y-c イ X-a Y-d

ウ X-b Y-c エ X-b Y-d

- (2) 1870年にローマ教皇領を併合してイタリアの国家統一が実現した後も、右の図の塗りつぶされた地域はオーストリア領にとどまったが、この地域のことを何というか、8字で答えなさい。



(1870年代のイタリア周辺の略地図)

- 問6 下線部⑥に関連して、ドイツ帝国が成立するまでの出来事について述べた次のア～エが年代順になるように左から記号で答えなさい。

ア ドイツの学生組合により改革が要求された。

イ 普墺戦争によりドイツ連邦は解体され、プロイセンを中心に北ドイツ連邦が結成された。

ウ ヴィルヘルム1世によりユンカー出身のビスマルクが首相に任じられた。

エ 大多数のドイツ諸邦からなるドイツ関税同盟が発足した。

- 問7 下線部⑦に関連して、世界史上の植民地について述べた文として最も適当なものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア トゥサン=ルヴェルチュールが、メキシコで反乱を起こした。

イ ホセ=リサルが、フィリピンで民族同盟を結成した。

ウ ジョゼフ=チェンバレンが、アメリカで13植民地の植民地首相になった。

エ ネルーが、インドネシアでイスラーム同盟を結成した。

- 問8 下線部⑧に関連して、右の図の人物はケープ植民地の首相となったセシル=ローズであり、足元にはアフリカ大陸が描かれている。19世紀から20世紀にかけてのアフリカの様子について述べた文として適当でないものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア イギリスはエジプトからスーダンを経てケープ植民地にいたるアフリカ縦断政策をとった。

イ フランスはアルジェリアからサハラ砂漠を横切り、紅海の出口ジブチにいたるアフリカ横断政策をとった。

ウ ドイツはアフリカ北部へ進出するとともにエチオピアに侵入したが、アドワの戦いで敗れた。

エ ベルギーのコンゴ川流域への進出をきっかけにベルリン会議が開かれ、先占権の原則が定められた。

- 問9 下線部⑨に関連して、このように言える理由の1つとして考えられることを、下記の【資料】をもとに説明しなさい。

【資料】

(玉木俊明『ヨーロッパ繁栄の19世紀史－消費社会・植民地・グローバリゼーション』)

5 【地理探究】

次の文を読んで、下記の問いに答えなさい。

(上杉和央・香川雄一・近藤章夫編『みわたす・つなげる 人文地理学』 一部改)

- 問1 下線部①に関連して、図1は4つの農耕文化の発祥地と伝播ルートを示したものである。また、【資料】は4つの農耕文化の概要をそれぞれカードにまとめたものである。なお、図1と【資料】のA～Cは同じ農作物である。

図1



【資料】

(中尾佐助著『栽培植物と農耕の起源 岩波新書』より作成)

- (1) 図1、【資料】のA～Cに適する農産物名の組合せとして最も適当なものを次のア～カから1つ選び、記号で答えなさい。

	A	B	C
ア	カカオ	コムギ	ジャガイモ
イ	バナナ	コウリヤン	サツマイモ
ウ	カカオ	イネ	キャッサバ
エ	バナナ	コムギ	ジャガイモ
オ	カカオ	コウリヤン	キャッサバ
カ	バナナ	イネ	サツマイモ

- (2) 【資料】の下線部(a)に関連して、地中海性気候は地中海沿岸で広く見られるが、そのほかの地域にも分布している。地中海性気候の分布地域として最も適当でないものを図2中のE～Iの都市の中から1つ選び、記号で答えなさい。

図2



問2 下線部②に関連して、図3は農産物の栽培条件を示したものである。K～Mは、天然ゴム・ナツメヤシ・サトウキビのいずれかである。K～Mの農産物の組合せとして最も適当なものをア～カから1つ選び、記号で答えなさい。

図3 農作物の栽培条件



(水野一晴著『人間の営みがわかる地理学入門』)

	K	L	M
ア	サトウキビ	天然ゴム	ナツメヤシ
イ	サトウキビ	ナツメヤシ	天然ゴム
ウ	ナツメヤシ	サトウキビ	天然ゴム
エ	ナツメヤシ	天然ゴム	サトウキビ
オ	天然ゴム	ナツメヤシ	サトウキビ
カ	天然ゴム	サトウキビ	ナツメヤシ

問3 下線部③に関連して、ホイットルセーの分類をもとに高等学校の教科書に掲載されている世界の農牧業地域区分のいずれかについて述べた文として最も適当でないものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 焼畑農業とは、森林に火を入れてその灰を肥料とし、樹木を線状に植え、その樹間にキャッサバや小麦・水稻を植えるなど林業と農業を組み合わせた集約的農業である。

イ 酪農とは、飼料作物や牧草を栽培して乳牛を飼育し、牛乳、バター、チーズなどの乳製品を生産する農業である。

ウ 遊牧とは、家畜に必要な水や草を求めて家畜とともに移動する牧畜である。乾燥地域だけでなく、寒冷な地域でもみられる。

エ 園芸農業とは、現金収入を目的とする野菜や果樹、花卉などを栽培する集約的農業で、大都市近郊において盛んであるが、輸送手段が発達すると市場から遠い地域でも行われるようになった。

問4 下線部④に関連して、ベトナムで1986年に打ち出された経済政策がその後のベトナムのコーヒー生産量にどのような影響を与えたか、その政策名と内容に触れて、説明しなさい。

問5 空欄⑤に当てはまる、食料の総輸送量・距離を示し、食の安全性や輸送にともなう環境負荷を数値化した指標を何というか、答えなさい。

問6 下線部⑥に関連して、地下水路は国や地域ごとに名称が異なる。イラン、北アフリカ、アフガニスタンの地下水路の名称の組合せとして最も適当なものを次のア～カから1つ選び、記号で答えなさい。

	イラン	北アフリカ	アフガニスタン
ア	カレーズ	フォガラ	カナート
イ	カレーズ	カナート	フォガラ
ウ	カナート	フォガラ	カレーズ
エ	カナート	カレーズ	フォガラ
オ	フォガラ	カナート	カレーズ
カ	フォガラ	カレーズ	カナート

問7 下線部⑦に関連して、グレートプレーンズで発達したセンターピボットとはどのような生産技術であるか、説明しなさい。

問8 下線部⑧に関連して、石油の代替エネルギーとして、バイオ燃料が注目されている。バイオ燃料とはバイオエタノールなどのアルコール燃料である。表1は液体バイオ燃料の生産上位国を示している。

表1 液体バイオ(注)の生産(IEA資料)

2019年	万トン	%
アメリカ合衆国	5,295	40.4
ブラジル	3,259	24.8
インドネシア	685	5.2
中国	423	3.2
ドイツ	422	3.2
世界計	13,120	100.0

(注) バイオガソリン、バイオディーゼル燃料およびその他の液体燃料の合計

(矢野恒太記念会編『世界国勢図会 2022/23』より作成)

- (1) 液体バイオ燃料はアメリカ合衆国とブラジルで世界の生産量の多くを占めているが、原料となる植物が異なる。アメリカ合衆国の液体バイオ燃料の原料となる主な作物は何か、答えなさい。
- (2) アメリカ合衆国での液体バイオ燃料の増産が、原料となる植物の需給バランスや価格にどのような影響を与えているか、説明しなさい。

問9 下線部⑨に関連して、表2はアブラヤシからとれるパーム油の生産上位国を示している。

Xにあてはまる国名を答えなさい。

表2 パーム油の生産(FAOSTAT)

2019年	万トン	%
X	42,869	57.5
マレーシア	19,858	26.6
タイ	3,040	4.1
コロンビア	1,528	2.0
ナイジェリア	1,220	1.6
世界計	74,583	100.0

(矢野恒太記念会編『世界国勢図会 2022/23』より作成)

6 【地理探究】

次の文Ⅰ・Ⅱを読んで、下記の問いに答えなさい。

(矢ヶ崎典隆ら編『グローバリゼーション 縮小する世界』より)

問1 下線部①に関連して、下記の問いに答えなさい。

(1) 中国の農業について述べた文として最も適当でないものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 1950年代に、農村地域での行政と生産活動と生活が一体となった協同組織で、集団で農業を営む人民公社の制度が導入された。

イ 農業生産が停滞したため、1980年代前半に人民公社は解体された。

ウ 農業を集団で営む人民公社が解体され、生産責任制による個人経営に移行した。

エ 生産責任制の導入により農業生産はさらに停滞したため、かわって工業が盛んになった。

(2) 次の雨温図A～Dと図1中で示している4つの都市の組合せとして最も適当なものを下のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

雨温図

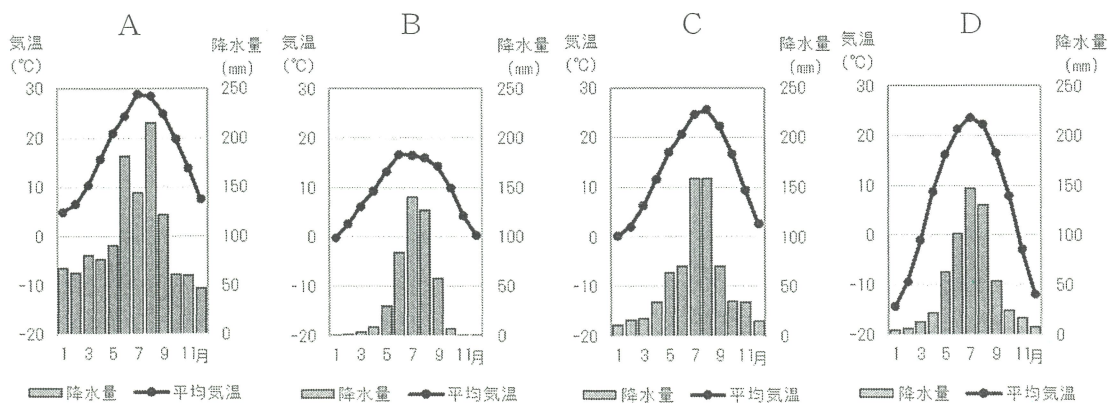


図1



ア チンタオー-A イ ラサー-B ウ チャンチュン-C エ シャンハイ-D

(3) 中国の穀物生産は年降水量 800mm~1000mm の線を境に、北では主に小麦、南では主に米が栽培されている。この線の目安となる河川を何というか、答えなさい。

問2 下線部②に関連して、経済特区や経済技術開発区へ外国企業が進出した目的と、その結果について、「指向」と「合弁」の2語を用いて説明しなさい。

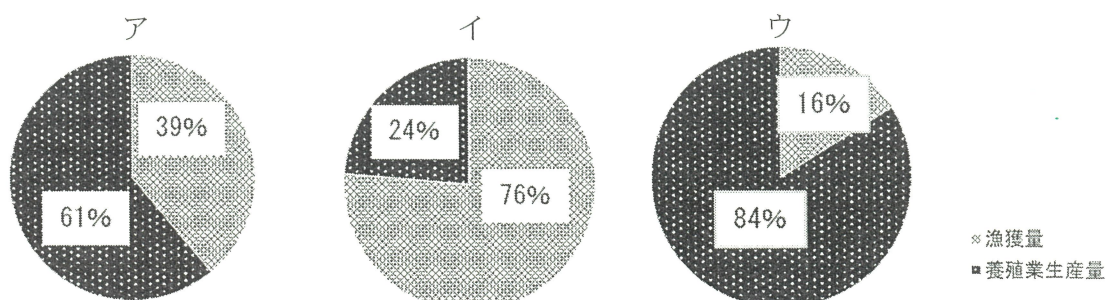
問3 下線部③に関連して、アジア NIEs に数えられる国として最も適当なものを次のア~エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア マレーシア イ シンガポール ウ タイ エ インドネシア

問4 下線部④に関連して、下記の問いに答えなさい。

(1) 中国では経済発展とともに水産物の生産量が増えた。次の図2中のア~ウは、インド、中国、日本の漁獲量と養殖業生産量の割合を、表1は水産物の貿易額が多い世界上位5ヶ国を示したものである。表1中のア~ウは図2中のア~ウと同じ国である。中国に当てはまるものとして最も適当なものをア~ウから1つ選び、記号で答えなさい。

図2 (数値は2019年)



(二宮書店「地理統計要覧 2023 年度版」より作成)

表1

2019年	国名	百万ドル	2019年	国名	百万ドル
輸出	【ウ】	20,256	輸入	アメリカ	23,521
	ノルウェー	12,023		【ウ】	18,341
	ベトナム	8,695		【イ】	15,493
	【ア】	6,857		スペイン	8,139
	チリ	6,675		フランス	6,734

(二宮書店「地理統計要覧 2023 年度版」より作成)

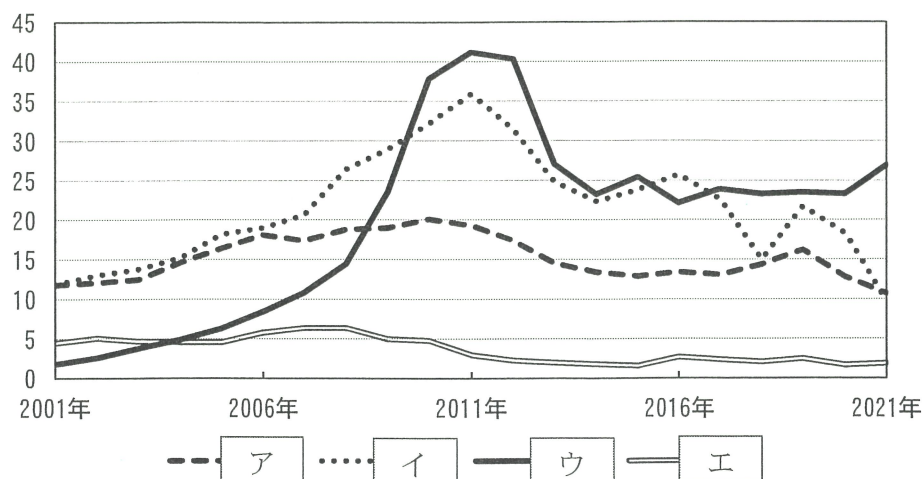
- (2) 中国が掲げている「一帯一路構想」とはどのようなものか。関係地域に対してどのようなことを行うかについて触れながら、説明しなさい。

(岩崎育夫『アジアの国家史 民族・地理・交流』)

- 問5 下線部⑤に関連して、図3は中国、韓国、日本、欧州の新造船竣工量の推移について示したものである。韓国に該当するものを図3のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

図3 世界の造船竣工量の推移

(百万総t)



(日本造船工業会「2022年9月資料」より作成)

問6 下線部⑥に関連して、下記の問いに答えなさい。

- (1) 重化学工業化によってもたらされた韓国の高度経済成長のことを、ソウルを流れる川にちなんで何というか、答えなさい。
- (2) その後の韓国経済は、1997年から危機に陥った後、回復に転じた。危機に陥るきっかけになった出来事と支援を受けた国際機関の名前に触れながら、韓国経済の推移について説明しなさい。

問7 空欄⑦に当てはまる最も適当な語句を、漢字2字で答えなさい。